

様式第28号の3(第2条関係)(用紙 日本工業規格A4縦型)

医療法人事業報告書等届

令和7年10月15日

静岡県知事 鈴木 康友 様

医療法人 社団 川史会  
静岡県御前崎市宮内226-5  
小 川 貢 史

(氏名を自署する場合は、押印は不要であること。)

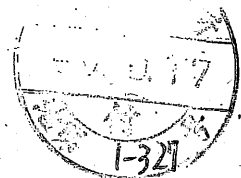
第15期の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 社会医療法人の場合は、次の書類を添付すること。  
医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類
- 2 社会医療法人債を発行した医療法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書(社会医療法人に限る。)
- 3 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

### 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 社団 川史会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 (主) 静岡県御前崎市宮内226-5 宮内診療所  
(従) 静岡県御前崎市池新田2961-33 池新田クリニック  
注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成23年1月19日
- (4) 設立登記年月日 平成23年3月23日
- (5) 診療所開設年月日 平成23年6月1日 (宮内診療所)  
平成28年3月7日 (池新田クリニック)

### 2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)
- ・ 診療所 宮内診療所 (2215610029) 静岡県御前崎市宮内226-5 一般病床 0床
  - ・ 診療所 池新田クリニック (2215610037) 静岡県御前崎市池新田2961-33 一般病床 0床
- (2) (3) 該当なし
- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 6年 9月24日 定時社員総会 第14期計算書類承認の件
- 令和 7年 7月28日 定時社員総会 第16期の事業計画及び収支予算の決定

## 様式 2

法人名 医療法人 社団 川史会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県御前崎市宮内226-5

## 財 産 目 録

(令和7年7月31日現在)

1. 資 産 額	147,166 千円
2. 負 債 額	20,535 千円
3. 純 資 産 額	126,631 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	63,171
B 固 定 資 産	83,995
C 資 産 合 計 (A+B)	147,166
D 負 債 合 計	20,535
E 純 資 産 (C-D)	126,631

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-3

法人名 医療法人 社団 川史会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県御前崎市宮内226-5

## 貸 借 対 照 表

(令和7年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	63,171	I 流 動 負 債	19,650
II 固 定 資 産	83,995	II 固 定 負 債	885
1 有 形 固 定 資 産	17,189	負 債 合 計	20,535
2 無 形 固 定 資 産	2,627	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	64,179	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	
		II 利 益 剰 余 金	122,631
		1 代 替 基 金	
		2 その他利益剰余金	122,631
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		IV 基 金	4,000
		純 資 産 合 計	126,631
資 産 合 計	147,166	負債・純資産合計	147,166

様式4-2

法人名 医療法人 社団 川史会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県御前崎市宮内226-5

損益計算書  
(自 令和6年8月1日 至 令和7年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	249,137
2 事業費用	262,047
本来業務事業損失	△ 12,910
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	△ 12,910
II 事業外収益	1,482
III 事業外費用	5,167
経常損失	△ 16,595
IV 特別利益	186
V 特別損失	301
税引前当期純損失	△ 16,710
法人税等	71
当期純損失	△ 16,781

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

## 監事監査報告書

医療法人 社団 川史会  
理事長 小川 貢 史 殿

私は、医療法人 社団 川史会の第15期（令和6年8月1日から令和7年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和7年9月25日

医療法人 社団 川史会  
監事 山崎 めぐみ